

氏名	LEMOTO VIKI FATAFEHI
授与した学位	博士
専攻分野の名称	医学
学位授与番号	博 甲第 5805 号
学位授与の日付	平成30年9月27日
学位授与の要件	医歯薬学総合研究科 生体制御科学専攻 (学位規則第4条第1項該当)
学位論文題目	The Incidence of Desaturation during Anesthesia in Adult and Pediatric Patients: A Retrospective Study (麻酔導入時の低酸素血症の発生頻度に関する後方視的研究)
論文審査委員	教授 伊藤 浩 教授 藤原俊義 准教授 山根正修

### 学位論文内容の要旨

Prevention of desaturation is essential in anesthesia. We studied 6228 anesthesia records of patients who started anesthesia with a hypoxic (<92%) and nonhypoxic (≥92%) SpO<sub>2</sub>. We found that the hypoxic patients were more at risk than the nonhypoxic patients to develop desaturation during our studied time. The risk-ratio between the pediatric groups was only mild, while the risk-ratio in the adult groups was multiple fold. Checking of the SpO<sub>2</sub> before anesthesia starts could ensure safe preparation for anesthesia and surgery.

### 論文審査結果の要旨

麻酔中の desaturation を予防することは、処置に伴うリスクを軽減するために重要である。本研究は麻酔中の desaturation の頻度とそれに影響する因子を 2014 年に岡山大学病院で麻酔処置をした 6228 例を対象に retrospective に検討したものである。13 歳以下の小児例の方がそれ以上の症例に比べて desaturation の頻度が高く(11.4% vs. 0.9%)、術前から低酸素血症を示した症例の方が、それ以外の症例に比べて desaturation の頻度が 2.5 倍高かった。ASA-PS で補正しても同様の傾向が認められた。

本研究は麻酔科の処置の desaturation を防ぐためには術前からの酸素飽和度のチェックの重要性と、低酸素血症、小児症例でより慎重な管理を要することを示し、臨床的に重要な知見を得たものである。

よって、本研究者は博士(医学)の学位をえる資格があると認める。